

⑤ ゼロウェイストオフィスの創出に向けて

<事例紹介 4>

「使い捨て感覚の捨てない習慣」

株式会社 Circloop

代表取締役 中村 周太

使い捨て感覚の 捨てない習慣 Circloop



こんなこと起きていませんか？

コーヒーサーバーで毎日大量の
紙コップが消費されている



マイボトルが定着せず、ペット
ボトルが持ち込まれている



ごみが出続ける、サステナブルではない環境

Circloopがリユースで解決します

カップの洗浄、
配送、回収を
フルサービスで

発注や管理の手間
なく資源循環達成

カップを手にと
って、飲んだら
返すだけ

使い捨てと
変わらない気軽さ

ダッシュボード
で環境負荷削減
効果を可視化

使い捨てコストが
サステナ投資に

Circloop

Circloop
Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

Circloopご利用イメージ

使う人
(使って返すだけ)

Circloop
(回収～洗浄～配送はおまかせ)

使う

返す

回収

洗浄・乾燥※

配送



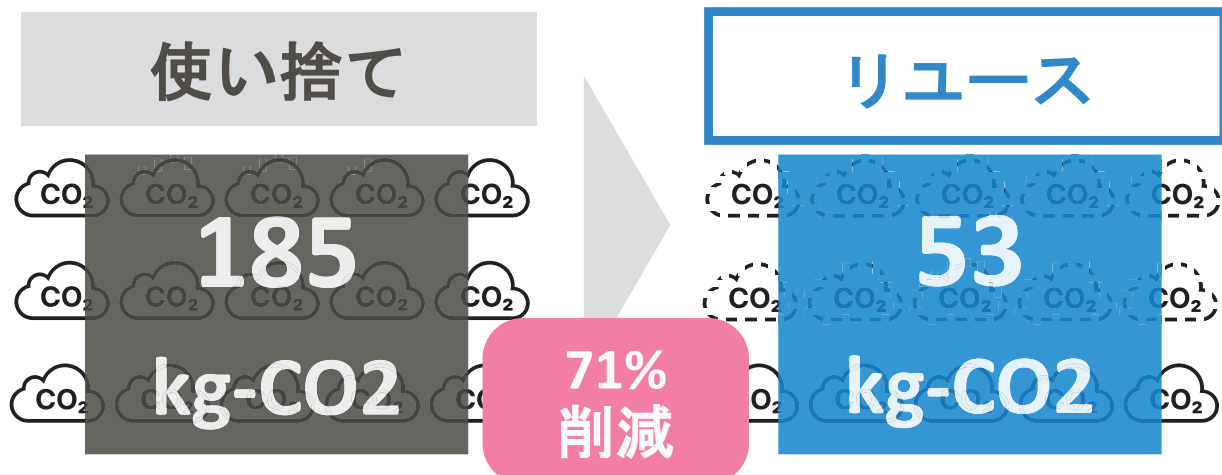
※洗浄・乾燥および検品は「リユース食器ネットワーク」が制定した「リユース容器の衛生管理に関する自主ガイドライン」に沿って実施しています。

Circloop

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

Circloop導入による環境負荷削減効果

GHGの削減(月間)*



*1日200個のリューザブルカップを利用した場合。
同様の数の使い捨て紙コップを使用した場合との「製造～輸送～廃棄」を対象としたGHG排出量を比較。

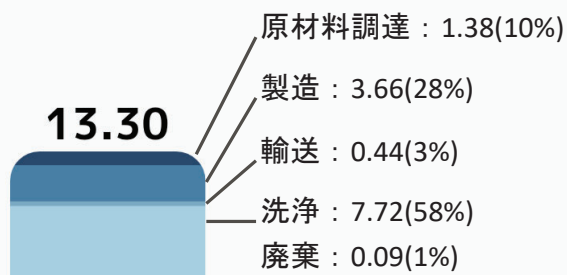
Circloop

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

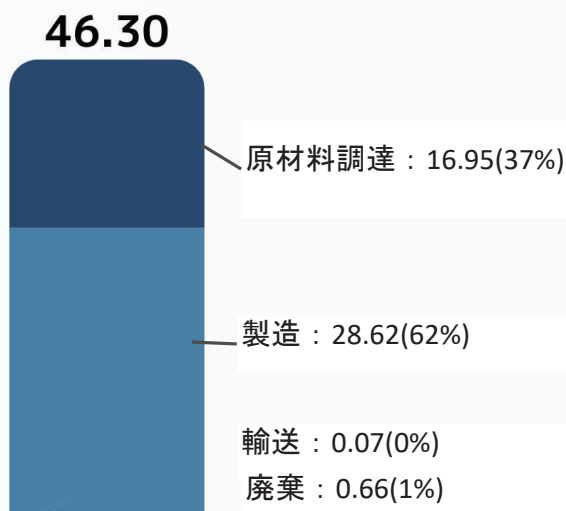
商品1個あたりのCO2排出量(g-CO2e)

300ml リューザブルカップ

リューザブルカップ
によるCO2削減効果
33.00g(1個あたり)



270ml 紙コップ



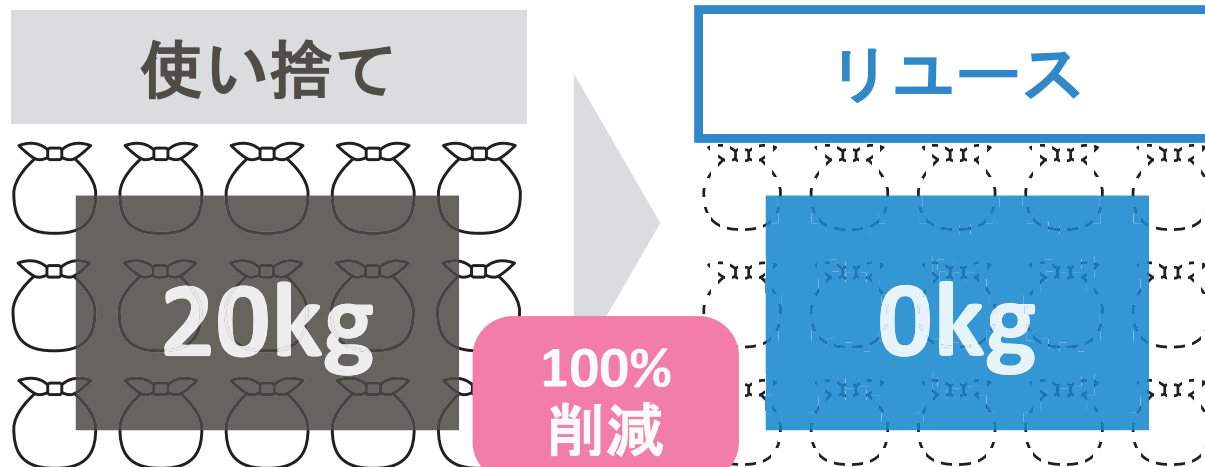
Circloop

出典：Circloop_CFP算定報告書

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

Circloop導入による環境負荷削減効果

廃棄物の削減(月間)*



*1日200個のリューザブルカップを利用した場合。
同様の数の使い捨て紙コップを使用した場合との廃棄物量を比較。

Circloop

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

Circloopの環境負荷削減効果事例

A社様

2026年5月実績

利用個数
=使い捨て削減量

廃棄物削減量

CO2削減量

月間

5,387
個

26.84
kg

177.62
kg-CO2

累積

(2025年9月～)

45,325
個

225.84
kg

1,494.40
kg-CO2

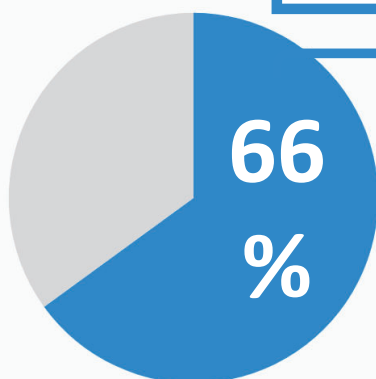
Circloop

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

Circloop導入による利用者の変化

環境意識の変化*

環境への意識、行動が変わった人の割合



*弊社実施利用者アンケート(N=50)より

「ごみを出しているという
罪悪感を持たずにすむ」

という声

Circloop

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

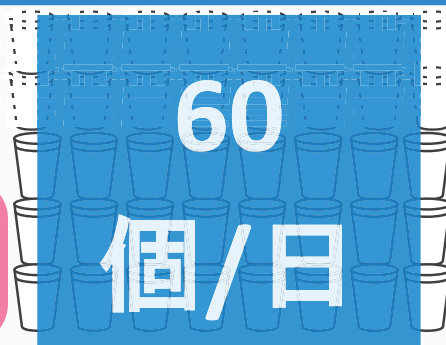
Circloop導入による利用者の変化

行動の変化(1日のカップ利用数)*

使い捨て



リユース



40%
削減

*弊社顧客実績より(使い捨て→リユース切り替え前後で40%の使用数削減)

Circloop

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

ユーザーが感じるCircloopの心地よさ

ちょっとしたこと
なんだけど
いいことをした
気分になれる

やらされ感なく
エコなアクション
ができる

みんなで
取り組んでいる
一体感を感じる



Circloop

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

サステナブルな活動のPRにも

サステナビリティ事例
として自社HPで紹介

森ビル様



懇親会などイベントで
活用、取組みアピール

テレビ朝日映像様



<https://www.mori.co.jp/sustainability/environment/resources/>

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

Circloopがリユースの定着をサポート

環境負荷削減ダッシュボードでの発信

活用インタビューの実施、事例として紹介



ダッシュボードデモQR
リンク

導入事例

サステナブルコスメアワード2025@x Bridge

イベントの細部までサステナブルに。

安全なイベント運営にも貢献

業種：コスメ（イベント） 参加人数：〇〇人
導入内容：コスメアワードイベント内にて利用

●ご依頼の背景

イベント運営において、
ごみの量が非常に多いことに
課題を感じており、
ごみが出ないという想いを
参加者に体験してもらいたいと考え導入

●使用して感じたメリットとは

紙コップと比べて、清潔感なく飲み物によってカップを交換する点が非常に良かったです。
今回は、ポップなデザインのカップボックスや、会場用の透明カップも使えると嬉しいですね。（写真左：北村さん）
立食形式のイベントにおいて、サークルアップの負担は割れる心配がなく、軽くて持ち運びやすいため、参加者の負担が非常に少なかったのが良かったです。イベントの安全も確保できたと感じました。（写真右：春名さん）

実際にご利用いただいた場面



●ご担当者様の声

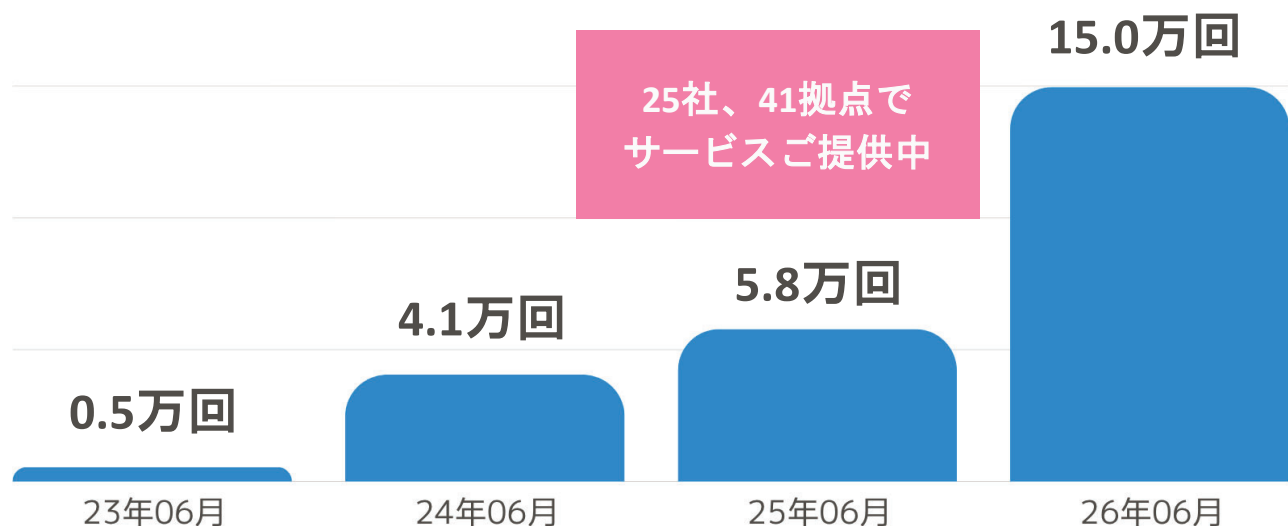
紙コップと違って、清潔感なく飲み物によってカップを交換する点が非常に良かったです。
今回は、ポップなデザインのカップボックスや、会場用の透明カップも使えると嬉しいですね。（写真左：北村さん）
立食形式のイベントにおいて、サークルアップの負担は割れる心配がなく、軽くて持ち運びやすいため、参加者の負担が非常に少なかったのが良かったです。イベントの安全も確保できたと感じました。（写真右：春名さん）



Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

あたりまえの積み重ねが大きな環境負荷削減に

Circloop月間利用実績



Circloop

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

お手頃な価格でサステナビリティ向上を実現

ランニング費用

(利用～回収～洗浄～配送で1サイクル)

カップ

フタ

1回利用あたり14円。トライアル価格でお得に効果を実感*

14円/回

トライアル

10円/回

7円/回

トライアル

5円/回

*最大2か月トライアル利用が可能(カップサイズ、個数の制限あり)、本導入時にイニシャル費用ご請求(7.5万円～、別途見積)

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

トライアル後、本導入時にイニシャル費用をご請求

本導入時のイニシャル費用

運用整備費

75,000円

- ・ カップ初期配備費の一部
- ・ ルート、運用設計
- ・ データセットアップ

カップ、フタ初期配備費*

Circloop汎用
カップ割当

200個まで
0円
200個超過分
450円/個

オリジナル
カップ製造

版代・管理費
0円(一版分)
製造費用
450円/個

フタ利用
割当

250円/個

*1日利用数の4倍量を必要な初期配備個数として計算します

1日150個を利用する場合の費用シミュレーション

1日150個利用時の費用シミュレーション

(Circloop汎用カップ割当時)

イニシャル費用

運用整備費

75,000円

カップ初期
配備費

180,000円

1日150個×4＝600個が必要。
200個を超える400個分をご請求(400
個×450円)

合計

255,000円

ランニング費用

月間費用

42,000円

1日150個×20日＝3,000回利用
3,000回×14円＝42,000円

【参考】

1日250個、単価8.5円の使い捨てカップ
利用時の月間費用*
250個×20日×42,500円

年間費用

504,000円

*弊社顧客実績を元に試算(使い捨て→リユース切り替え前後で40%の使用数削減)

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

Circloop

1日150個を利用する場合の費用シミュレーション

1日150個利用時の費用シミュレーション

(オリジナルカップ製造時)

イニシャル費用

運用整備費

75,000円

カップ初期
配備費

270,000円

1日150個×4＝600個が必要。
版代・製作管理費無償で製造費用の
みご請求(600個×450円)

合計

345,000円

ランニング費用

月間費用

42,000円

1日150個×20日＝3,000回利用
3,000回×14円＝42,000円

【参考】

1日250個、単価8.5円の使い捨てカップ
利用時の月間費用*
250個×20日×42,500円

年間費用

504,000円

*弊社顧客実績を元に試算(使い捨て→リユース切り替え前後で40%の使用数削減)

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

Circloop

Circloopが感じている課題

これまでの歩み

- 地道な営業活動で20社を超える顧客に採用いただいた
 - イベント・コミュニティなどでのリード形成
 - インバウンド流入
 - 既存顧客やパートナーからの紹介
- 採用いただいているのは先進層
 - サステナへの意識
 - 効果の可視化、定量化

課題に感じていること

- 大規模オフィスの顧客は増えているが点での採用に
 - 意欲のある顧客からアプローチすると、運用するビルが増えてスケールしない
 - 面的な提案導線が見えない
- サステナ意識とコスト意識
 - 「困っている」程度の顧客課題感だと1回14円でも高い
 - 「サステナ」推しは片手落ち

Copyright © Circloop Inc. All Rights Reserved.

使い捨て感覚の
捨てない習慣

Circloop

